

注目公演目白押し! バリエーション豊かなソリスト&演目で贈る大好評シリーズ

華麗なるコンチェルト・シリーズ



第20回

《オール・ベートーヴェン》 マルティン・ガルシア・ガルシア

2023年6月10日(土)午後2時開演

《オール・ベートーヴェン・プログラム》

序曲「コリオラン」op.62(管弦楽のみ)

ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 op.37

ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 op.73「皇帝」

マルティン・ガルシア・ガルシア(ピアノ)

太田 弦(指揮) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団

※当初出演を予定していたピアノアレンジャー・ガジェラは、8月末までの療養が必要と医師の診断がおりたため、来日が不可能となりました。代わりましてマルティン・ガルシア・ガルシアが出演いたします。それに伴い、曲目が一部変更となりました。何卒ご了承のほど、お願ひいたします。



完璧な技術、芳醇な情感、そして音楽を楽しむ笑顔… 今もっとも旬なピアニストによるオール・ベートーヴェン

太田 弦 ©ai ueda

空前の注目を浴びたショパン・コンクール2021で見事第3位受賞を果たし、その鍵盤に手が貼り付いた様な圧倒的テクニック、起伏に富んだ情感、そして音楽を心から楽しむ笑顔で、瞬く間に世界で評判となったマルティン・ガルシア・ガルシアが、シリーズ初登場を飾ります! 昨年の来日公演は各地で完売続出、今までに旬のピアニストによる満を持してのベートーヴェンの王道2曲。お申込みはお早めに!

第21回

《四季&アランフェス》 デビュー30周年記念 村治 佳織

8月26日(土)午後2時開演

ヴィヴァルディ(編曲): 協奏曲集「四季」全曲

レスピーギ:

リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲
(管弦楽のみ)

ロドリゴ: アランフェス協奏曲

村治佳織(ギター)

鈴木優人(指揮・チェンバロ) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



完璧な技術、芳醇な情感、そして音楽を楽しむ笑顔… 今もっとも旬なピアニストによるオール・ベートーヴェン

太田 弦 ©ai ueda

空前の注目を浴びたショパン・コンクール2021で見事第3位受賞を果たし、その鍵盤に手が貼り付いた様な圧倒的テクニック、起伏に富んだ情感、そして音楽を心から楽しむ笑顔で、瞬く間に世界で評判となったマルティン・ガルシア・ガルシアが、シリーズ初登場を飾ります! 昨年の来日公演は各地で完売続出、今までに旬のピアニストによる満を持してのベートーヴェンの王道2曲。お申込みはお早めに!

第22回

《熱情のラフマニノフ》 上原 彩子

9月23日(土・祝)午後2時開演

チャイコフスキ:

歌劇「エフゲニー・オネーゲン」より“ポロネーズ”
(管弦楽のみ)

ラフマニノフ:

ピアノ協奏曲 第4番 ト短調 op.40

ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

上原彩子(ピアノ)

大井剛史(指揮) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



更なる高みへと到達した、日本の至宝ピアニスト
生誕150周年を迎えたラフマニノフを聴く

2002年チャイコフスキ・コンクールにおいて女性として、そして日本人として史上初めての第一位を獲得し、以来国内のみならず海外オーケストラとも共演を重ね、2022年には文化庁長官表彰受賞も受賞するなど、圧倒的なキャリアを積み上げてきた上原彩子。持ち前の個性に加え、近年はスケールの大きい音楽を聴かせる等、円熟の域へと達した感のある上原で聴く、熱情渦巻くラフマニノフにご期待ください。

◆4公演セット券

S席(1,2階席)セット 24,000円 A席(3階席)セット 16,000円
P席(舞台後方席)セット 12,800円

◆1回券料金(各回共通)

S席(1,2階席)7,500円 A席(3階席)5,000円
P席(舞台後方席)4,000円

◆第23回公演に関して

横浜みなとみらいホールの「ルコニー席」は一部ソリストが見えない可能性がございます。
第23回公演は視覚的效果が重要なため、本公演に限りソリストの固定映像をスクリーンに投影します。
P席(舞台後方席)のお客様はスクリーンが見えません。予めご了承ください。

●お問合せ・電話予約: 神奈川芸術協会 045-453-5080

発売情報、プレイガイドの詳細は裏面をご覧ください。

会場(全公演): 横浜みなとみらいホール

第23回

《! ?なコンチェルト》

篠崎 史門 & 阪田 知樹

12月9日(土)午後2時開演

カーター・パン: スラローム(管弦楽のみ)

カーゲル:

ティンパニとオーケストラのための協奏曲

ベートーヴェン:

ピアノ協奏曲 第6番 ニ長調 op.61a
(原曲: ヴァイオリン協奏曲)

篠崎史門(ティンパニ) / 阪田知樹(ピアノ)

川瀬賢太郎(指揮) 神奈川フィルハーモニー管弦楽団



世にも不思議なコンチェルト!?
当公演限定で、ソリストをスクリーンで投影します

ハプニング要素が含まれた楽曲を書かせたら右に出るものはいない
アルゼンチン生まれの鬼才、マウリシオ・カーゲルの代表作「ティンパニ協奏曲」では、神奈川フィル首席の篠崎史門による「型破り」なティンパニの使い方にぜひご注目を! そして名手・阪田知樹が弾ぐベートーヴェンのピアノ協奏曲第6番は、作曲者自身がヴァイオリン協奏曲からアレンジした秘曲。とにかく刺激的なコンチェルトが聴きたければ、コレで決まり!